学校番号	3025

令和８年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
学総合科学	(学)科学科英語	2	3	Treasure Hunt 4

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語の能力（聞く・話す・書く・読む）能力の中で、特に（読む・書く）能力を育成する科目です。中でも、今後の進路で有効となる入試問題やその他社会生活で目にする英語を活用した教材で、正しく情報を処理し、正しく答える能力、専門的な分野の語彙力を高め、アカデミックな英語の文に対して理解し、難解な問いにも対応できる読解力についても挑戦する、演習を中心とした授業となります。授業内ではクラスメートと協力し、ペアワークやグループワークを活用しながら英語力を共に高めあっていってください。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第3学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・ 趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ・ ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	・ 300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 ・ 簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など）することができる。 ・ 英語学習を目的として書かれた記事やレポートを読み、概要や要点を理解することができる。	・ 自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ・ 簡単な語や表現を使って、身近なトピックや知識のあるテーマについて互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	・ 興味・関心のある分野のテーマに関する記事やレポート、資料の概要や要点を説明することができる。	・ 興味・関心のある分野のテーマに関する記事やレポート、身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・ 興味・関心のある分野のテーマに関する記事やレポート、身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	“課題材名”	領域	評価規準	評価方法
I	UNIT. I I 枚の写真の力 Unit.2 文明を動かす素材 Unit.3 古代マヤ文明の謎	聞くこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【本文】 b: 本文の内容に関する英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【本文】	定期考査
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文】 b:場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。【本文】 c:理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査 （リーディング）
		話すこと (やり取り)	a:本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し，口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。 b:問いに対して自分の言葉で意見を述べながら，短い会話を行うことができる。 c:自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。	
		書くこと	a:本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b:病気・医学・宇宙に関する語句を理解しながら，穴埋めを行うことができる。 c:ジーンズの歴史をインターネットから探し，繰り返し推敲をしながら粘り強く表を完成させることができる。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Unit.4 畜産という発明 Unit.5 古代ローマ人の知恵 Unit.6 「かゆい」を防ぐ科学	聞くこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【本文】 b: 本文の内容に関する英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【本文】	定期考査
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文】 b:場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。【本文】 c:理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査
		話すこと (発表)	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し，口頭での発表において正確に用いることができる。 b: 本文の内容を十分理解し，任意のパートについてポイントを押さえながらリテリングをすることができる。	スピーキングテスト

			c: 文法のポイントを的確に押さえ，自分の表現や身振りなどを使って相手に内容を十分伝えるなど，粘り強く口頭で発表することができる。	
		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b: 占いに関する事実について表に書くことができる。 c: バタフライに関する驚くべき事実について，与えられたフォーマットを用いて，内容と理由，構成の十分な吟味を行い，繰り返し推敲をしながら粘り強く原稿を書くことができる。	定期考査
	期末考査			
2	Unit.7 広告と心のあいだ Unit.8 母の声が照らす夜 Unit.9 すぐ動かない人の心理学 Unit.10 おじいさんといす	聞くこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【本文】 b: 本文の内容に関する英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【本文】	定期考査
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文】 b:場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。【本文】 c:理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査
		話すこと（発表）	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し，口頭での発表において正確に用いることができる。 b: 本文の内容を十分理解し，任意のパートについてポイントを押さえながらリテリングをすることができる。 c: 自分の書いたニュース原稿を暗記し，自分の表現や身振りなどを使って相手に内容を十分伝えるなど，粘り強く口頭で発表することができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b: メンバーの意見を 5 段階で評価し，その理由を書くことができる。講義を聞きながらメモを書くことができる。 c: グループのメンバーの意見を聞いてメモを取り，繰り返し推敲をしながら粘り強く「意見のデータベース」を作ることができる。講義を聞きながら取ったメモを確認し，必要ならば繰り返し推敲をしながら修正することができる。	定期考査
	中間考査			
	Unit.11 ハロウィンの昔と今 Unit.12 風を追いかけるおばあちゃん Unit.13 音が蘇らせる海	聞くこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【本文】 b: 本文の内容に関する英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【本文】	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文】 b: グロバリゼーションに関する情報を読み取り，グロバリゼーションの善し悪しの判断基準として使うことができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し，口頭での発表において正確に用いることができる。 b: 本文の内容を十分理解し，任意のパートについてポイントを押さえながらリテリングをすることができる。 c: グロバリゼーションに関する自分の意見とその理由を自分の表現や身振りなどを使って相手に内容を十分伝えるなど，粘り強く口頭で発表することができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b: ペアでスキットを作ることができる。 c: ペアでスキットを，繰り返し推敲をしながら粘り強く作ることができる。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			

3	Unit.14 海を飛び回る鳥 Unit.15 見える数字、見えない数字	聞くこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【本文】 b: 本文の内容に関する英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。【R&R-1】 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【本文】	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文】 b: 本文の内容を十分理解し，任意のパートについてポイントを押さえながらリテリングをすることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し，口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。 b: 問いに対して自分の言葉で意見を述べながら，短い会話を行うことができる。 c: 自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b: ナビゲーターに沿って，発表の導入文を書くことができる。【MIY 3】 c: インターネットで調べ今までに聞いたことがなかった驚くべき，もしくは動物の生態を選び，繰り返し推敲をしながら粘り強く理由も含めて書くことができる。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度